

6/25 吉良地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

| 整理番号 | 事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名） | （内容） | 【回答】 | 担当課 |
|------|------------------------------------|--|--|------------|
| 1 | 西尾蒲郡線の将来の展望（関連質問） | <p>【提案】 西尾蒲郡線の利用者アップのために、現在、毎時2本走っている急行のうち1本を全車一般車の特急として運行していただくように提案はできませんか。また、夕方に運行する1本でも良いので、座席指定車を復活できませんか。 また、蒲郡線について、今時手動で改札しているなど不便な所を逆手に取って観光資源として考え、観光列車を運行させてはどうか。</p> | <p>西尾蒲郡線は運行存続に向けた協議を名鉄と行っており、令和2年までの運行が確定しております。また、地元の応援なども得ながら蒲郡線の利用者も若干の増加傾向となっております。いただいたご提案につきましては、協議の中でお話しさせていただきます。 観光列車の運行につきましては、第三セクターなど名鉄ではない運行会社が運賃体系も含め行えるのですが、試算すると倍近い負担となる可能性があります。現在は名鉄を存続する方式で考えており、利用者も順調に増えておりますので、市民の方の利便性が上がるようにしていきたいと思っております。</p> | 地域つながり課 |
| 2 | 行財政改革に伴う企業誘致の取り組みから起こりうる反動災害（関連質問） | <p>【質問】 友国から津平、吉田などは企業が集中して朝晩、渋滞しています。将来、瀬戸駿馬地区に企業が進出すると、さらに渋滞が予想されます。道路の一部には歩道も箇所もあります。市は企業と渋滞緩和に向けた協議などはどの程度進んでいますか。</p> | <p>友国地区では企業が工場を増設し、従業員が増えてくるといった話も聞いております。市としては早急に渋滞緩和を策定するため、交通量の調査や企業へのヒアリングなどを実施し原因の調査を行い対策を実施したいと考えております。 また、瀬戸駿馬地区は令和5年には山の造成が完了し、企業に渡すというように聞いております。それに伴い増加する従業員数を企業から聞き取りを行い、交通量調査やシミュレーションなどから渋滞の緩和策に取り組んでいきたいと考えております。 歩道につきましても、企業の通勤や造成工事などの安全対策の一環として、県の方へ要望を出してまいりたいと思っております。</p> | 企業誘致課 |
| 3 | 荻原小・吉田小・白浜小の屋上避難（関連質問） | <p>【意見】 津波タワーができるというのは非常にありがたいのですが、計画をみると何かちやちなものしかできないように感じる。タワーよりも、子どもから高齢者まで避難できる避難施設をできるだけ近くに作っていただきたい。 また、防災訓練を行うときは、地域の町内会や自主防災会市の意見を取り入れて危機管理課が主導して行ってほしい。</p> | <p>高齢者や障害者など、長い避難距離を歩く事が難しい方の一時待避所が近くにない地区である大島と吉田地区に、津波タワーの建設を計画しております。頑丈な避難所的な施設については、現在のところ考えておりません。 また、防災訓練について市が主導で行うことにつきましては、地域の事をすべて把握しているわけではありませんので、地域の皆さんのお話をお伺いしながら、地域の皆さんが中心となって考えていただければと考えております。</p> | 危機管理課 |
| 4 | 行財政改革に伴う企業誘致の取り組みから起こりうる反動災害（関連質問） | <p>【要望】 友国地区は朝夕のそれぞれ2時間が非常な渋滞が発生しています。それが、交通事故にもつながっていると思います。そのため、津平校区では子ども安全確保のために通学路を変えるなどの対策を取っていますが、一部の道路に歩道がありません。歩道信号の設置や右折帯の設置などの要望を出していますが、いつ頃設置できるかなどの目途はありますか。</p> | <p>早急に渋滞について調査を行い、調査結果をもとに必要な協議や要望などを行ってまいります。</p> | 企業誘致課 |
| 5 | 市民病院の運営状況 | <p>【質問】 西尾市民病院では平成29年度が68億円の収入に対して7億円の損失があり、累計で70億円の損失と聞いています。 ①平成30年度はどのくらいですか。 ②70億の損失があっても、市民病院が健全性があるのですか。 ③高浜市のように民間に移譲し、第三セクターに行うという思いはありませんか。</p> | <p>①平成30年度については決算前のため正式には出ておりませんが、29年度と同程度になる見込みです。 ②健全化という観点では厳しいのですが、市民の方の生命を守る市民病院は必要であると考え、病院としても経費削減などに努めております。不足分につきましては市の一般会計から支援をいただいております。 ③西尾市の中に病院があること、病院を存続させることが重要であると考え、碧南市民病院とも経営の効率化に向けて検討や協議を行っているところです。</p> | 市民病院事務部管理課 |

6/25 吉良地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

| 整理 番号 | 事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名） | （内容） | 【回答】 | 担当課 |
|----------|-----------------------------------|---|---|-------|
| 6 | P F I の見直し | <p>【意見】 P F I を見直すにあたり、見直し前に市の提案に S P C が考えてきた部分などの費用は支払うべきではないのか。その上で、改めて見直しを行うというのが、一般的な商慣習であると考えがどうか。商売ベースで行うことで、もっと早く結果がでるのではないか。</p> | <p>市から契約を解除する条項が契約書中にありませんので、契約書の条項に則って S P C に対し見直しを申し入れしています。見直しの内容については市のホームページなどに掲載しております。現在、名古屋地方裁判所に民事調停を申し立てたり、相手がに対して手続きを進めておりますので、いろいろと時間がかかっていますが、契約書に則って進めさせていただいておりますので、ご理解をお願いします。</p> | 資産経営課 |